

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	262	学校名	仙台市立松陵中学校	校長名	太田 博文
------	-----	-----	-----------	-----	-------

(1) 持続可能な取組を目指すボランティア活動

(2) 取組の紹介



1 公園と校地内の落ち葉掃きボランティア

生徒会執行部が中心となり、有志の生徒による 学校周辺の落ち葉掃きなどの活動を3日間行いました。多くの生徒がボランティアに参加し、地域の方々から大変喜ばれました。



2 地域防災訓練ボランティア

地域の防災訓練にて、わかめご飯づくりや折り詰めなどに参加しました。地域の方々との交流で互いを知ることは地域の方々にとっても私たちにとっても大切な防災と言えます。また、地域防災の理解にもつながりました。



3 二つの小さなゴミ箱でゴミ減量と分別

各教室の小さなゴミ箱は校内のゴミの減量につながっています。このゴミ箱でも満杯になるのに一週間以上かかることもあります。



4 食品ロスを減らす

Chromebookを活用した健康クイズに食品ロスや調理の方たちの話を取り入れ、さらに、クラスごとの残食調査を行い、食べ残しを減らす意識を持ってました。



5 緑化活動と花束づくり

環境活動の一環として、花壇の植栽や世話をしています。年2回、初夏と秋の終わりに土作り・植付け・草取り・水やりを行いました。夏から秋への植え替えの時にはまだ咲いている花を抜かなければならないので、自分で切って花束をつくり自宅へ持ち帰りました。



学校だけでなく自宅でもきれいな花を楽しみました。

[取組の成果]

年々ボランティア活動に積極的に参加する生徒が増えてきました。生徒の中では、自分たちの行動が周囲のためになっているという、自己有用感が高くなった生徒も多かったです。今後も生徒会執行部を中心としながら、生徒たちがより自主的に行動できるようにサポートしていきます。